

市政への反映イメージ(インドネシア・ベトナム出張)

1. 出張で実現した主たる成果 <全般>

- ・ジャカルタにて大阪港セミナーの開催
- ・タンジュンプリオク港及びサイゴン港と今後の交流継続及び連携強化、情報共有を確認
- ・ホーチミン市にて経済、水・環境分野等の主要分野における協力関係の覚書を更新
- ・ホーチミン市人民委員会副委員長との市長級政策対話を実施し、JCM(二国間クレジット制度)プロジェクトの創出などを、引き続き、同市の低炭素都市形成に向けて、都市間協力の推進を確認

2. 市政への反映をめざす項目、継続して取り組む項目 <港湾、環境関連>

- ・インドネシアをはじめとする東南アジア地域との貿易促進や技術協力
- ・大阪港とタンジュンプリオク港及びサイゴン港との連携強化、交流促進
- ・ホーチミン市などアジア諸都市との都市間交流による環境分野の国際協力の推進

★出張経費総額 約258万円 [決算額]

- ・旅費：約142万円
うち、副市長旅費：約46万円、市事業部局担当者旅費：約96万円
(港湾局担当者旅費：約60万円、環境局担当者旅費：約36万円)
- ・大阪港セミナー開催経費、移動及び通訳経費：約116万円